令和９年度　島根県教育職員（実習助手）採用候補者選考試験
専門教養試験　問題用紙　水　産

注意　答はすべて解答用紙の解答欄に記入すること。

第１問題　大陸と肩を並べるほどの大きさの海を大洋というが、大洋を五つに分類したとき、それぞれの大洋の名称を答えよ。

第２問題　図１はカッターの構造を表したものである。①～⑤の各部名称を答えよ。

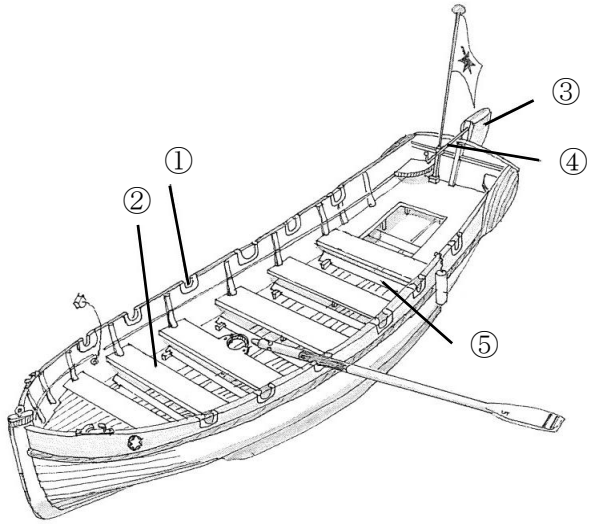


図１

第３問題　図２はディーゼル機関およびガソリン機関の作動の相違について示したものである。［ア］～［エ］に当てはまる適切な部品や装置名を答えよ。
また、［オ］にあてはまる現象名を答えよ。

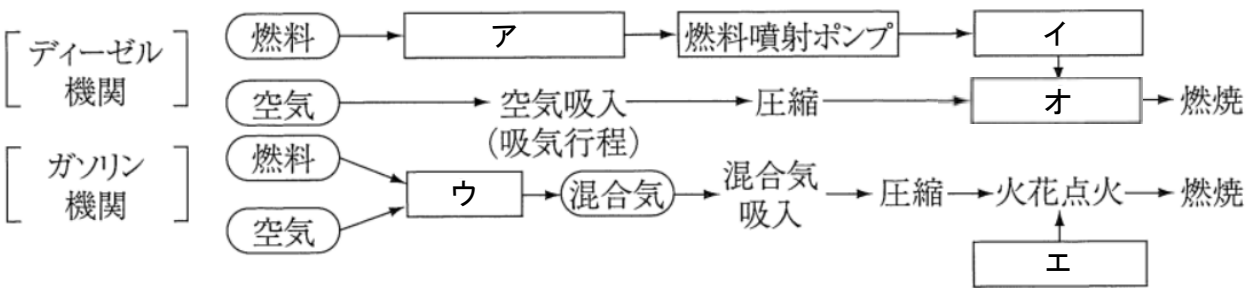


図２

第４問題　（１）～（５）は小型船舶におけるトラブルの事例を説明したものである。（１）～（５）のトラブルの発生箇所として最も適当なものを、後のＡ～Ｊからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。

（１）　航行中、機関が急に停止した。再始動するものの、すぐに停止するため機関の連続運転が困難となった。原因箇所内の結露等により水が溜まることについての知識が欠けていた。

（２）　航行中にエンジンルームから白煙が立ち上るのを認め、その数秒後に機関回転数が低下したため、船長は直ちに機関を停止した。原因箇所の部品を交換したところ機関は正常になった。

（３）　遊漁を終了して帰港中の船内外機艇で「ゴーン」という大きな音がして、原因箇所が故障し、前進も後進もできなくなった。エンジンは始動しており、クラッチも操作はできるものの、推進力が無かった。

（４）　漁船が航行中、冷却水温度上昇の警報が鳴ったことから、機関を停止させ、原因と思われる海水ポンプのインペラを交換した。修理後、再び航行を開始するも、再度警報が鳴ったため、原因は別と推測できた。

（５）　間接冷却式の水上オートバイで航行中、エンジンが停止し、自力復旧できなかったため、１１８番に救助要請した。原因を調査したところ、原因箇所内の冷却水不足であることが判明した。

Ａ 燃料タンク	Ｂ 燃料フィルター	Ｃ エンジン	Ｄ オイル
Ｅ オイルフィルター	Ｆ リザーブタンク	Ｇ 海水こし器	Ｈ バッテリー
Ｉ プロペラ	Ｊ クラッチ		

第５問題　海上衝突予防法に関する（１）、（２）の問に答えよ。

（１）一般動力船であるＡ船が夜間航行中、斜め前方に図３のようにＢ船の灯火を認めた。Ｂ船はどのような船舶か答えよ。

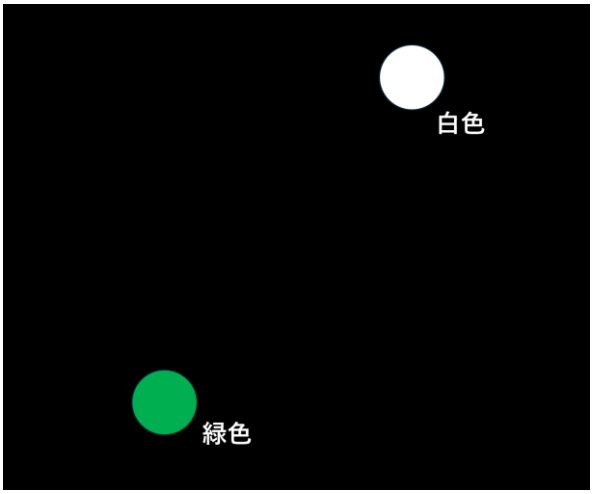


図３

（２）（１）の関係において、Ａ船とＢ船がそのまま進行すると衝突するおそれがある場合、Ａ船がとらなければならない航法上の措置をその理由とともに答えよ。

第６問題　宗谷岬における某日の潮汐について、（１）、（２）の問に答えよ。
ただし、潮汐表によると宗谷岬の標準港は紋別で、潮時差は＋００ｈ３０ｍ、潮高比は０．３９、紋別の当日の潮汐は表１のとおりである。

（１）宗谷岬の午前の高潮の潮時
（２）宗谷岬の午後の高潮の潮高

表１

某月			
	時刻 Time		潮高 Ht.
	h	m	ｃｍ
某日	０３	３３	９７
	０８	５４	６０
	１４	３８	１０５
	２１	４１	２３

第７問題　（１）～（５）は、主な水産加工食品について説明したものである。それぞれどのような加工食品に該当するか、「○○品」という形で答えよ。

（１）生鮮魚介類や生鮮に近い水産加工食品が主なものであり、短期間の貯蔵や輸送のために凍結しない程度に冷却処理されている。

（２）魚介類の保存法として古来より行われている方法で作られた水産加工食品であり、前処理法や乾燥法の違いにより素干し品､煮干し品､燻製品など様々な種類がある。

（３）日本では、食塩の生産が活発になった江戸時代から魚介類において盛んに作られた水産加工食品であり、加工が簡単で大規模な設備を必要としないので、現在でも生産量は多い。

（４）起源は室町時代といわれ、今日ではわが国で最大の生産量を誇る水産加工食品であり、船内で加工されるスケトウダラの冷凍すり身やサメなどの魚肉を原料として日本各地で多種類の製品が製造されている。

（５）１９６０年前後に缶に代わるプラスチック容器がアメリカで開発されたことが契機になり製造が始まった水産加工食品であり、日本では１９６９年に製造されたカレーが最初となり、その後、日本は世界最大の生産国になっている。

第８問題　次の文章は水産物の加工における「魚をおろす」手順について説明したものである。［ア］～［オ］に当てはまる適切な語を答えよ。

目的に合わせて魚介類の頭部を切断し、内臓を除く。一般には「魚をおろす」という。主なものは二枚おろしと［ア］がある。
魚体はその調理段階によって［イ］(そのままの状態)、［ウ］(えら、内臓を取り除いたもの)、［エ］(頭、えら、内臓を取り除いたもの)、［オ］(背骨を取り除いたもの)に分けられる。

第９問題　７段階方式を用いた生物の分類について［ア］～［オ］に当てはまる適切な語を答えよ。

「界」→「［ア］」→「［イ］」→「［ウ］」→「［エ］」→「［オ］」→「種」

第１０問題　図４はニジマスの内臓を表したものである。①～⑤の名称を答えよ。

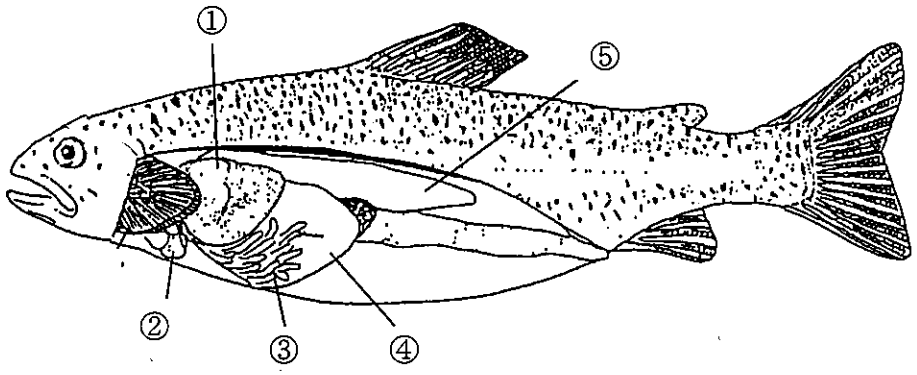


図４